

メイプルレッズが踏みとどまる

～第30回日本ハンドボールリーグ第18週～

第30回日本リーグ第18週は、前週に続いて女子のみ2試合が行われた。

1月28日、広島での広島メイプルレッズ - ソニーセミコンダクタ九州戦は、序盤から激しい点の取り合い。前半は16 - 15でメイプルレッズが1点リードと、決定的な点差が開かないまま後半へと向かい、ソニーが高めの3 : 2 : 1 DFでメイプルレッズの両輪、呉成玉、金鎮順を封じたのに対し、メイプルレッズも守護神・浅井のファインセーブでしのぐ見ごたえあふれる戦いが続く。

後半なかばすぎから、厳しいマークをかいくぐった呉成玉、金鎮順の強打でメイプルレッズがわずかに抜け出し、ソニーもメイプルレッズに退場者が出たスキをついて残り5分を切った段階で同点に追いついたが、ソニーの勢いをそこで食い止めたメイプルレッズが31 - 30と1点差で辛くも白星をつかんだ。

同日、石川で行われた北国銀行 - HC名古屋戦は、HC名古屋が中村、原田の連打で好スタートを切ったものの、北国銀行がクイックスタートからの素早い仕掛け、そして、田代の手堅いキーピングであっさり逆転に成功すると、以降は北国のペース。

今シーズン初勝利に燃えるHC名古屋も気迫充分でよく粘ったが、北国銀行は余裕を残した状態で試合を進め、着実に白星をゲットした。

これで、女子は第2クールが終了。各チームが8試合を消化し、すでにプレーオフ進出を決めているオムロン、広島メイプルレッズが7勝1敗でトップを並走。4勝4敗のソニーセミコンダクタ九州が追いかけて、以下、北国銀行、HC名古屋と続く。次の第19週も、2月4日、5日の両日、愛知、石川での女子2試合のみの日程。好調オムロンがHC名古屋、1敗をキープした広島メイプルレッズが北国銀行の挑戦を受ける。



辛くも逃げ切った広島メイプルレッズ・呉成玉

第19週の日程

[1 部]

2月4日(土) 愛知・三好公園総合体育館(名鉄豊田新線赤池駅バス20分) 14:00～(女) HC名古屋×オムロン
2月5日(日) 石川・小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分) 13:00～(女) 北国銀行×メイプルレッズ

[2 部]

2月4日(土) 愛知・三好公園総合体育館 12:00～トヨタ自動車×HC東京

1月28日(土) 女子1部 石川・金沢市総合体育館		1月28日(土) 女子1部 広島・東区スポーツセンター	
北国銀行 26 (14-8) 2勝0分6敗	HC名古屋 20 (12-12) 0勝0分8敗	広島メイプルレッズ 31 (16-15) 7勝0分1敗	ソニーセミコンダクタ九州 30 (15-15) 4勝0分4敗
K 木澤 川畑 K <0/1>	0/ 渡邊 中村 3/ 7	<1/1> K 高森 中島 K	立屋 郭恵静 3/12
1/1 1/ 上町 岡田 4/ 7	0/1 2/ 中村 宮谷枝 0/ 1	樹山 長野 3/ 0	山田 山田 9/12
2/ 新田 原田 4/10	2/ 小野澤 宮田 0/ 0	2大6前 田中 9/12	0 羽出重 1/ 4
1/ 船本 水野 5/10	2/ 武井代 佐藤 3/13	0坪0井 水田 0/ 0	0 山田 高橋 4/ 7
K 田山住 吉村 K	0/ 5/ 井上 秋坂 0/ 0	<1/5> K 浅井 井本 寺 3/ 0	0 若松 大坂 0/ 0
3/ 0/ 野路 近藤 K <1/3>	2/2 5/ 谷口 大嶋 0/ 1	6金鎮順 草留 0/ 0	4/10 江頭 金城 4/10
3/4 23/40 3(FPP)15 20/53 0/0 審判(山口・若上) 観客 400人	2/3 29/50 15(FPP)3 26/54 4/1 審判(野島・石原) 観客 464人		

男子2部 北電が王者の底力

男子2部は福井での北陸電力 - 豊田合成戦のみ。スローペースで試合を進める北陸電力に対し、豊田合成はクイックスタート、速攻などを駆使して速い展開に持ち込んだ。神田、桜井らの活躍で前半11 - 5とリードした北陸電力に対し、豊田合成も佐藤らで盛り返し、活発な打ち合いが展開されて19 - 15と北陸電力4点リードで前半を終えた。後半も両チームの激しい攻防が続き、10分過ぎから田代らで5連取した豊田合成が23 - 26と急追したが、北陸電力は18分過ぎから神田、落合らの得点で一気に突き放し、終わってみれば39 - 28と2部王者の底力を見せつけた。

1月28日(土) 男子2部 福井・北陸電力福井体育館フレア	
北陸電力 39 (19-15) 8勝0分0敗	豊田合成 28 (20-13) 1勝0分6敗
<0/1> K 西田 石橋 1/ 3	6原 9/14
0/ 高神 橋田 6 坂 1/ 2	4 坂 14 越 3/ 3
0/ 落合 山 高橋 0/ 0	4/ 桜井 門野 0/ 0 2/2
0/ 前田 田 4/ 6	0/ 北 田 倉 豪 K <0/3>
0/ 表 佐藤 5/13	3/ 半田 0/ 0
<0/ 安有 藤 山田 3/ 5	0/ 酒徳 0/ 0
	吉田 0/ 1
4/4 35/58(FPP)9 26/52 2/2 審判(佐路・佐藤) 観客 100人	



第30回日本ハンドボールリーグ ANA CUP プレーオフ日程表

(平成18年)

月・日(曜)	開催地	会場	組み合わせ
3月18日(土)	東京	駒沢体育館	13:00~ (1) 女子・プレーオフ準決勝 (通算2位) vs (通算3位)
			15:00~ (2) 男子・プレーオフ準決勝 (通算1位) vs (通算4位)
			17:00~ (3) 男子・プレーオフ準決勝 (通算2位) vs (通算3位)
3月19日(日)	東京	駒沢体育館	13:00~ 女子・プレーオフ決勝 (通算1位) vs (1) の勝者
			15:00~ 男子・プレーオフ決勝 (2) の勝者 vs (3) の勝者

(入場料金)

券種	席	対象	料金
前売券	全席自由席	一般	1,600円
		大学生	1,000円
		中学・高校生	800円
		一般ペア	2,800円
		中高生(5名)	3,000円
当日券	全席自由席	一般	2,000円
		大学生	1,300円
		中学・高校生	1,000円

<男子プレーオフ>

(通算1位) -----+
3/18 15:00~ +-----+
(通算4位) -----+ |
3/19 15:00~ +----
(通算3位) -----+ |
3/18 17:00~ +-----+
(通算2位) -----+

<女子プレーオフ>

(通算1位) -----+
3/19 13:00~ +----
(通算2位) -----+ |
3/18 13:00~ +-----+
(通算3位) -----+

前売入場券は「チケットぴあ」で1月28日(土)より発売開始。

チケットぴあ販売所もしくはコンビニエンスストア内にある端末機で購入できます。

購入の際、端末機にPコードの入力が必要となります。

Pコード: 679-703

コンビニエンスストアは、ファミリーマート・セブンイレブン・サンクス・サークルKになります。

・問い合わせ先 日本ハンドボールリーグ委員会 03-3481-2494

男女1部個人賞レース 第18週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 白元 喆 (大同特殊鋼)	141点	(15試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	61点	(8試合)
2 宮崎 大輔 (大崎電気)	110点	(16試合)	2 田中 美音子 (ソニー)	59点	(8試合)
3 末松 誠 (大同特殊鋼)	99点	(16試合)	3 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	56点	(6試合)
4 野村 広明 (トヨタ車体)	98点	(14試合)	4 佐藤 由紀恵 (HC名古屋)	44点	(8試合)
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	93点	(17試合)	5 中村 尚美 (北国銀行)	39点	(8試合)
6 小倉 学 (ホンダ)	84点	(16試合)	6 水野 由加里 (HC名古屋)	37点	(8試合)
7 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	82点	(17試合)	7 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点	(8試合)
8 豊田 賢治 (大崎電気)	78点	(16試合)	8 洪 延 昊 (オムロン)	32点	(8試合)
9 山口 修 (湧永製薬)	77点	(16試合)	9 青戸 あかね (メイプルレッズ)	31点	(8試合)
10 下川 真良 (湧永製薬)	76点	(16試合)	9 杉本 絵美 (メイプルレッズ)	31点	(8試合)
10 大井 守 (ホンダ熊本)	76点	(16試合)	9 東濱 裕子 (オムロン)	31点	(8試合)
12 東 俊 介 (大崎電気)	71点	(16試合)	12 谷口 尚代 (北国銀行)	28点	(8試合)
13 加藤 圭介 (ホンダ)	68点	(14試合)	12 水野 恵子 (オムロン)	28点	(8試合)
14 櫛田 亮介 (ホンダ熊本)	66点	(17試合)	12 佐久川 ひとみ (オムロン)	28点	(8試合)
15 石黒 将之 (トヨタ紡織九州)	64点	(15試合)	12 上町 史織 (北国銀行)	28点	(8試合)

フィールド得点賞

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	110点	(16試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	52点	(8試合)
2 白元 喆 (大同特殊鋼)	103点	(15試合)	2 田中 美音子 (ソニー)	45点	(8試合)
3 末松 誠 (大同特殊鋼)	97点	(16試合)	3 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	40点	(6試合)
4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	93点	(17試合)	4 水野 由加里 (HC名古屋)	37点	(8試合)
5 小倉 学 (ホンダ)	84点	(16試合)	5 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点	(8試合)
6 野村 広明 (トヨタ車体)	79点	(14試合)	5 佐藤 由紀恵 (HC名古屋)	35点	(8試合)
7 豊田 賢治 (大崎電気)	78点	(16試合)	7 洪 延 昊 (オムロン)	32点	(8試合)
8 山口 修 (湧永製薬)	77点	(16試合)	8 青戸 あかね (メイプルレッズ)	31点	(8試合)
9 下川 真良 (湧永製薬)	76点	(16試合)	8 東濱 裕子 (オムロン)	31点	(8試合)
10 東 俊 介 (大崎電気)	71点	(16試合)	10 中村 尚美 (北国銀行)	29点	(8試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 東 俊 介 (大崎電気)	71点/ 91射 0.780	1 田中 美音子 (ソニー)	45点/ 72射 0.625
2 山口 修 (湧永製薬)	77点/106射 0.726	1 大前 典子 (メイプルレッズ)	35点/ 56射 0.625
3 豊田 賢治 (大崎電気)	78点/112射 0.696	3 洪 延 昊 (オムロン)	32点/ 52射 0.615
4 下川 真良 (湧永製薬)	76点/111射 0.685	4 水野 由加里 (HC名古屋)	37点/ 61射 0.607
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	93点/154射 0.604	5 青戸 あかね (メイプルレッズ)	31点/ 52射 0.596

7mスロー得点賞

1 白元 喆 (大同特殊鋼)	38点	(15試合)	1 富田 有美 (オムロン)	25点	(5試合)
2 加藤 圭介 (ホンダ)	21点	(14試合)	2 吉田 祥子 (オムロン)	18点	(6試合)
3 浜本 忠志 (湧永製薬)	20点	(13試合)	3 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	16点	(6試合)
4 野村 広明 (トヨタ車体)	19点	(14試合)	4 田中 美音子 (ソニー)	14点	(8試合)
4 前田 誠一 (大崎電気)	19点	(16試合)	5 中村 尚美 (北国銀行)	10点	(8試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 四方 篤 (ホンダ)	8本/ 25射 0.320	1 高森 妙子 (メイプルレッズ)	6本/ 11射 0.545
2 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	17本/ 55射 0.309	2 吉村 あゆみ (HC名古屋)	3本/ 8射 0.375
3 濱口 靖 (大崎電気)	5本/ 17射 0.294	3 田代 ひろみ (北国銀行)	11本/ 30射 0.367
4 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	8本/ 28射 0.286	4 勝田 祥子 (オムロン)	8本/ 25射 0.320
5 坪根 敏宏 (湧永製薬)	7本/ 25射 0.280	5 飛田 季実子 (ソニー)	10本/ 33射 0.303

第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第18週終了 1月28日

順位	1部男子	大同特殊鋼	大崎電気	湧永製薬	トヨタ紡織九州	ホンダ	トヨタ車体	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		33 30 40	32 27	37 37 32	35 35	37 30 31	32 36 40	16	14	0	2	28	544	456	88
2	大崎電気	32 37 36		32 28	29 39 40	41 35	39 37 36	32 38 40	16	13	0	3	26	571	470	101
3	湧永製薬	31 28	31 33		25 26 23	28 36 34	28 24 29	25 24 31	16	11	1	4	23	456	411	45
4	トヨタ紡織九州	31 28 31	28 30 26	24 28 24		32 30 26	25 38	31 32 32	17	8	0	9	16	496	511	-15
5	ホンダ	30 30	32 27	21 28 29	30 25 36		27 25 34	33 31 35	16	6	1	9	13	473	474	-1
6	トヨタ車体	30 21 29	20 29 33	24 23 29	30 26	25 25 24		31 36	16	3	2	11	8	435	493	-58
7	ホンダ熊本	20 21 21	26 31 21	15 23 24	26 22 28	24 20 24	28 25		17	0	0	17	0	399	559	-160

順位	1部女子	オムロン	メイブルレス	ソニー	北国銀行	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		27 29	28 26	30 25	38 35	8	7	0	1	14	238	180	58
2	広島メイブルレス	30 25		42 31	32 30	28 26	8	7	0	1	14	244	206	38
3	ソニーセミコンダクタ九州	25 25	37 30		34 29	39 41	8	4	0	4	8	260	222	38
4	北国銀行	21 23	27 18	31 22		29 26	8	2	0	6	4	197	220	-23
5	HC名古屋	20 11	24 14	22 20	20 20		8	0	0	8	0	151	262	-111

順位	2部男子	北陸電力	HC東京	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		23 27	29 39 39	28 30 36	8	8	0	0	16	251	173	78
2	HC東京	21 20		35 38	24 28	6	4	0	2	8	166	146	20
3	豊田合成	18 19 28	28 29		25 25	7	1	0	6	2	172	227	-55
4	トヨタ自動車	24 24 19	20 19	28 19		7	1	0	6	2	153	196	-43

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。